

緑の風 FAX版

NO. 21 2021年9月1日 JR東労組



JR 東労組ホームページ

組合員を名乗る「怪ハガキ」が届く!



横浜地本管内の組合員宅へ自称“JR東労組横浜地本一組合員”から怪文書（ハガキ）が届きました。

内容は、I元中執のひがし労への内通行為を見破れなかった原因が書いていない。ひがし労に数名が脱退したぐらいで潜在組合員を点検する見解を出すのなら、大量脱退の見解を出すべき。中央執行委員が脱退しひがし労に加入した責任をとって佐藤執行部は総辞職し、新執行部を確立すべき。というわけのわからない主旨でした。

作成者は誰かわかりませんが、横浜地本一組合員を名乗り、こそこそと怪ハガキを送り付け、JR東労組の組織破壊を目論むこの行為は許せません!



JR東労組
Yokohama

2021年 8月30日 第18号

JR東労組横浜地本
発行人 助川一実
編集 兼 情宣担当
ホームページ
<http://www.jreu-yokohama1.jp/>

「JR東労組横浜地本一組合員」を装った怪文書（ハガキ）に注意しよう!

本日、組合員の自宅に「JR東労組横浜地本一組合員」を装った怪文書（ハガキ）が送られてきました!!

それを見た組合員は憤慨し、「住所を知っているのは特定の人だけ」「ひがし労を擁護している」「本部見解が嫌なのでは?」「東労組の破壊を狙っている怪ハガキであり許さない」と声をあげてくれています。

そういえば…本部見解にあるように、あるOBが「プチ割ることこそがむしろサビ労や東労組を変革することになるんだ」と講演しています。この怪文書もその一つなのでしょうか? JR東労組横浜地本は、あらゆる組織破壊攻撃を許しません!

FACT? FAKE? 全組合員の皆さん!!
このような怪文書(ハガキ)が届きましたら、分会・支部・地本役員にすぐ連絡をお願いします!!

「ひがし労からの組合員・組織破壊を許さない中央執行委員会見解」

お断りします

◀ JR東労組横浜地本情報第18号

以前にも高崎地本で行方不明となっている50機関の財産のありかを当時の責任者に尋ねたところ、自称“JR東労組から被害を受けた組合員”からほぼ同じ内容の35通の「怪ハガキ」が届きました。JR東労組はこのような組織破壊を許さず、組織を強化していくために、堂々と真実を明らかにしていきます!

何かあったら分会・支部・地本・本部へ
報告・連絡・相談を!!